

会 議 録

会 議 名	佐久市立望月歴史民俗資料館協議会
日 時	6月2日(木) 午後3時~4時10分
場 所	駒の里ふれあいセンター 2F会議室
出 席 者	委員6名 事務局4名

【会 議 内 容】

1 開 会

- 2 あいさつ 文化振興課長
望月歴史民俗資料館長・会長
(会長選出・委員・事務局自己紹介)

3 会議事項

(1) 令和3年度事業報告について

別添報告書のとおり事務局より説明。

(2) 令和4年度実施予定事業について

別添実施予定事業のとおり事務局より説明。以下の質問や提案、意見が出された。

《質疑》

委員：企画展など事業実施するにあたり、一方的に事業を行うのではなく、アンケートなど要望を聞いているが、今年はどのようなトレンドなのかを踏まえその内容に沿って事業を実施していただきたい。また、コロナに関係なく文化的発信をしていかないと低下していく。望月だけでなく佐久市全体として、このような貴重なことは、取り組みを行っていかねければならない。

事務局：ご意見賜りました。当館では利用へアンケートをとりリクエストなどあれば皆様の要望をお聞きして対応しているところであります。

委員：企画展を行うにあたり、休館日等も増え資料館だけで実施するのは難しいことから、共同スペースなどを用いて、市の関連する施設を利用・協力して行えばより一層企画展が盛り上がるのではないかと思います。

事務局：市内には複数の文化施設館があるので、年数回、その館長が一斉に集まって、共同で何か行える事業があるのか協議も行っているが、まだまだ検討中の段階です。

委員：イベントはすぐには出来ない。以前から分かっていることであるから、数年

前からチームを集めたりすべきである。望月の図書館では入口に本を置いている。このよう連動していかないといけないと感じます。

事務局：ご意見のとおりであり、連携することで各館の集客アップにも繋がるので今後検討いたします。

(3) 令和5年度実施事業計画について

事務局より説明。

事務局：令和5年度実施事業計画は、令和4年度を基本ベースに考え、常設展示企画展、歴民講座、体験教室を計画しております。現在事務局において検討している企画展としては、近代通貨制度が始まって昨年150周年を迎えたことから、江戸時代からの通貨制度と貨幣を考えております。また、歴民講座としては、岩村田宿、塩名田宿の講座やホールを活用した「蓄音機コンサート」の検討を行っている状況です。さらには、今年新たな事業「夏の寺子屋 in 歴民館」を実施後の反省等を踏まえて、夏の定番事業として考えております。

その他、新たな事業の提案などお聞きかせください。

よろしくお願いいたします。

《質疑等》

委員：事業の情報発信は何を媒体としてどのように行っていますか。

事務局：講座等に関しては、広報誌 Saku ライフ、大きな企画展等については、佐久ケーブルテレビ、信濃毎日新聞等を通して情報発信している。

委員：この様な状況下であるため、SNSによる情報発信は考えていますか。

事務局：今後はLINEなどを活用したSNSの情報発信も考えております。

委員：夏の寺子屋の事業に賛同する。子供を夏休み、どこに連れて行けばよいのか悩ましい中、このような企画があれば、楽しい企画になるので、自分に出来ることがあれば協力するので声をかけていただきたいと思います。

委員：子供たちの集客が大変大切である。子供たちが大人を連れて来るので、そのような企画を立てることにより館全体の集客アップに繋がると感じます。

事務局：ご意見賜りました。委員の皆様にも今後、イベント等でご協力いただくこともあると思いますので、その際はよろしくお願いいたします。

委員…岩村田にも家老をやった方宅にも古文書もあり、市のほうに提供してもよい良いと聞いております。また、市には、日本で一番古い学校の中込学校や中山道をはじめ、貴重で素晴らしいものの活用を佐久市は生かし切れていないと感じます。積極的に、このような良いものを思案して、地域おこしに繋げていかねければなら

ない。

事務局：市内には貴重なものが数多く眠っている。まずは文化振興課に連絡をしていただきたいと思います。また当館で今年度より中山道に関する講座や企画展も予定しております。多くの市民の皆様に地域の歴史や文化にふれていただければと考えております。

本日のご意見にありました古文書などに対する取り扱いについては文化財事務所に話を伝えておきます。